



Fw: 東北 Fan Meeting Vol.10

関連
地域

福島県
秋田県



移住者の実践からつかむ 地域のファンの拡げ方

関係人口の先にあるものとは？

テーマ

地域づくり・コミュニティ形成

#トレジオン #関係人口
#地域のファンづくり
#トランスローカル
#移住 #五城目町

参加費
無料

定員
50名

主催
復興庁

オンライン
で開催!

日時

2020

10/30(金)

19:00~21:00

場所

オンライン開催

※インターネット会議サービス
「Zoomウェビナー」に接続

(後日、申込された方に接続先の情報をメールいたします。)

参加申込

下記URLよりお申し込みください。

https://form.run/@fm-zoom-1602115987?utm_source=web&utm_medium=flier&utm_campaign=vol10



◆ Fw:東北 ホームページ

https://www.fwthoku.com/?utm_source=web&utm_medium=flier&utm_campaign=vol10



◆ フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/fwthoku/>



移住者の実践からつかむ地域のファンの拡げ方

関係人口の先にあるものとは？

日時 2020.10.30(金) 19:00~21:00 (開場 18:30) 場所 オンライン開催

企画趣旨

地域のファンを増やすために、地域に関心を持った行動力とアイデアに富んだ移住者が、仕掛けをつくるハブ役となって、地域内外の人々とユニークな関わり合いを多数生み出しているケースがあります。

東日本大震災後、仕事で福島県(東北)に関わりたいたいという想いが強くなり、2014年に民間企業から復興庁へ転職、2016年に福島県福島市へ移住をした三廻部麻衣さん。現在は、東北の魅力や新たな価値を広めるべく東北の旬の食材を提供するTregion株式会社で、イベント開催などを通じて、様々な関係づくりを手掛けています。最近では豪雨被害に遭った九州とコラボレーションしたイベントをオンラインで仕掛けるなど、コロナ禍においても活発に活動を生み出しています。三廻部さんのアイデア、行動を生み出す原動力はどこにあるのでしょうか。

他地域のゲストには、同じ東北から、秋田県南秋田郡五城目町で活動を展開しているハバタク株式会社の丑田俊輔さんをお招きします。丑田さんは2014年に五城目町へ移住して、全国に“村民”を集めるシェアビレッジや、土着の起業家を生み出すドチャベン、地域の教育環境づくり・教育シェアなど、数々の仕掛けで全国の人々の視線を五城目町へ惹きつけています。

おふたりのユニークな取組から、地域やその製品のファンとなり、関わり合いを拡大、深化させるために必要なアクションや、その先にある未来を考える場とします。

登壇者 ※ 敬称略

- ◆ 三廻部 麻衣 (Tregion株式会社 PR事業部 部長 / 福島市「観光ノート」(福島市の観光Webメディア) 編集部)

[他地域登壇者]

- ◆ 丑田 俊輔 (ハバタク株式会社 代表取締役) (秋田県)



三廻部 氏



丑田 氏

プログラム(予定)

18:30	開場 (接続開始)
19:00	開会メッセージ / 趣旨説明 / 参加者意識調査 / アイデア募集
19:15	インプットトーク Tregion株式会社 PR事業部 部長 / 福島市「観光ノート」編集部 三廻部 麻衣 氏
19:35	インプットトーク ハバタク株式会社 代表取締役 丑田 俊輔 氏
19:55	パネルディスカッションなど
20:20	アンケート記入 / Fw:東北活動紹介
20:25	閉会メッセージ
20:30	オンライン上での交流タイム (~21:00)

こんな方にオススメ！

- ・ 関係人口について関心のある方
- ・ 地域のファンづくりに関心のある方
- ・ 外部から人を呼び込み、地域で新しい活動を起こしたい方
- ・ 異なる地域のコミュニティ同士での連携に関心のある方
- ・ その他、本イベントに関心のある方 等

Fw:東北とは

「Fw:東北」は「進む」の意味を「フォワード」に置き換えた東北における共創によるプロジェクト全体の愛称です。被災地復興及び地域課題の解決に取り組んでいるNPO、企業、自治体等が、自らの取組を加速・発展させるため、共創の手法を通じて、新たなパートナーとのつながりを創出し、地域社会の課題解決を目指していきます。

Fw:東北 Fan Meetingとは

「Fw:東北 Fan Meeting」では、東北被災地における「新しい東北」の創造に向けた取組やそれらに取り組む人々にフォーカスし、認知向上や共創の輪の拡大及び東北の防災・減災、復興の経験値の共有を目指し、復興庁が主催する各種イベントを全国各地で多敷展開(年間15回程度)いたします。